

## 笠間小学校スクールバス保護者説明会 質問及び回答

質問	回答
<b>安全性について</b>	
利用申請の段階で、その利用者が安全な人だという事をどのように確認するのか？	利用申請の受付は対面で職員が複数人体制で行います。不審人物が疑われる場合は、市役所職員へも情報提供を依頼し確認を行います。
トラブルがあった時に警察も含めた連絡体制はどうするのか？	学校・警察・教育委員会が連携し、様々な対策・対応を実施する学警連という会議等を実施しており、この取り組みの中で警察も含めて情報を共有し、事件事故の事前防止を進めます。
利用者が飲酒した状態であるにも関わらず、飲酒していないと申し出ているとき、どのような対応をするのか？	バスのドライバーにより客観的に見極めた上で、防犯マニュアルに沿って適切な対応を実施します。
降車後の防犯対策はどうするのか？	保護者、学校、地域、バス会社、教育委員会が一丸となり、地域全体で子どもを見守っていくことで安全を確保します。
地域住民とのトラブルがあった場合や不審な人が乗ってきた場合は全ルート利用停止といった対応を取るのか？	これまで、路線バスやデマンドタクシーにおいてトラブルが起こった事はございませんが、発生した際は検証の上、総合的に判断します。
<b>利用者について</b>	
利用者の想定は？	市内の学校に通う高校生や高齢者を想定しています。市内の高校には、対象地区から20数名が進学しています。
中学校のスクールバスも利用者拡大するのか？	現状は小学校のみ、中学校用スクールバスの利用者拡大は想定しておりません。
自転車で通っている中学生は今回の利用拡大に伴う利用者の対象となりますか？(天気の良い日などのみ)	今回の利用拡大は高校生以上の地域住民を対象としており、他の中学校スクールバス利用者との公平性確保のため対象外とさせていただきます。ご理解くださいますようお願いいたします。
利用者拡大を実施の上で問題点や意見が出てくると思うので、経過について情報提供して欲しい。(ホームページや学校だよりを通じて)	教育委員会ホームページや学校だよりを通じて積極的に情報発信を行います。
一般人が乗車する事を子どもが嫌がっている。不安感がある。	社会性を育むためにも異世代間でのコミュニケーションが必要と考えております。しかし、子どもの安全・通学手段の確保が第一と考えておりますので、利用者拡大について、ご理解くださいますようお願いいたします。
事前にアンケートや周知が必要ではなかったか？なぜこのタイミングで説明会なのか？	貸し切りバスに一般市民を乗車させることについて、運輸支局とのやり取りに時間を要したため、保護者への説明会が遅くなってしまいました。
無料であると乗車希望もあると思うが、有料化では乗らない場合も考えられる。	今後については検証結果を見て総合的に判断します。
地域住民の単発での利用は認めるのか？	単発での利用は想定しておりません。毎日の利用や週何回といった形を想定しております。
<b>運行形態について</b>	
車輛を小型化して余席数を減らせば良いのではないのか？	今後5年間の利用推計人数を考慮して必要な車輛を選定しています。車両を小型化する方法もありますが、ルートが増えることから、ルートを縮小した形で運行することを前提に今回の運行形態をとっております。
利用者拡大する事で、本来の子どもの利用者からキャンセルはあったのか？	現時点ではキャンセル者はおりません。
4月1日までに利用者が〇人いなければ、事業をやらないということはあるのか？	どのくらいの利用人数であれば継続するか否か、また、有料化するかといった基準は現時点で定めておりません。1年間の検証結果をもって総合的に判断します。